

米代川は『きれいな水』

～水生生物調査を実施 能代市立ニツ井小学校4年生48名～

7月の河川愛護月間の一環として、小学生の「米代川調査隊」による水生生物調査を実施しました。この調査は水生生物を指標とした水質調査であり、水質により生息する生物の種類が異なるため、水質の汚濁状況を知ることができます。

◆川とのふれあい

7月2日（木）能代市立ニツ井小学校4年生48名がニツ井町稗川原地内（ニツ井町営野球場近く）の河川敷で午前10時から水生生物調査を実施しました。川の近くに行ったり、川に入ったりする機会がほとんどない子供達は、みんな元気に、熱心に生物の採取や集計に取り組んでいました。



<たくさんのお生物を採取！>

◆米代川は『きれいな水』

この地点での調査結果は「指標（I）きれいな水」との判定結果となりました！

◇多かった採取生物◇

1位 ヒラタカゲロウ類

2位 ヒゲナガカワトビケラ類

3位 カワゲラ類



<各班からの結果発表>

◆きれいな川を守っていきこう

自分たちの住んでいる地域の川が「きれいな水」だと分かり、子供達はとても喜んでいました。調査では、水生生物のほかにも、小魚やカニなどの生き物や、河川敷の石の形に興味を持つ子もいました。短い時間ではありましたが、それぞれが川と身近に触れ合え、興味をもってくれたと思います。閉会では、10人以上の子供が積極的に感想を述べてくれました。「自分たちでできることを頑張りたい」

「きれいな川を守っていききたい」という内容の大変嬉しい感想をいただきました。

【ニツ井出張所】